

平成22年9月

お得意様各位

北東製粉株式会社

本年の国内産そばの生産状況及び販売について

拝啓 時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。また、平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

平成21年産の国内産そばにつきましては、全国的な凶作に見舞われ、皆様方には、大変ご迷惑をお掛け致しました。

さて、平成22年産の北海道産そばも結実が始まり、収穫時期を迎えております。昨年と比較致しますと、総じて初中期の生育状況はまずまずであったものの、7月中旬以降の度重なる豪雨と猛暑の繰り返しにより、結実が少ない状況が予想されていると同時に、収穫時期の台風被害も心配されております。また、本州産につきましても、7月から続く猛暑により、播種の遅れも報告されており、本年度につきましては、昨年ほどの甚大な被害ではないものの、現時点では国産全体の作柄予測が非常に困難な状況です。

弊社といたしましては、本来平成22年産の新そば入荷と同時に、国産100%へ戻すべきところですが、今般の異常気象故、現時点では国内産玄そばの安定確保と言うには時期尚早と判断しております。

つきましては、現在国内産原料50%の比率を70%（新そば）に引き上げ、アメリカ産原料を30%ブレンドした調製品にて価格は据え置き、ご案内させていただきます。（今後も国産原料の確保・安定供給に尽力し、国内産玄そばの収穫状況を見て、段階的に国内産比率を引き上げていく予定です。）

お得意様には大変ご迷惑をおかけいたしますが、何卒事情ご賢察の上、ご理解・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

敬具